令和7年3月12日

健康福祉サービス第三者評価結果 公表 共通様式

1 事業者情報

福祉サービスの種別	保 育
事業所名	真野保育園
代表者氏名（管理者）	理事長 中埜 有梨
法人名	社会福祉法人 榮福社会
定員（利用人数）	90名（75名）
施設・事業所所在地	滋賀県大津市向陽町4-2
T E L	077-574-3268
F A X	077-574-0711
電子メール	manoho@eagle.ocn.ne.jp

2 第三者評価機関

第三者評価機関名	ニッポン・アクティブライフ・クラブ ナルク滋賀福祉調査センター
評価実施期間	令和7年2月28日と3月5日

○ 総合評価

社会福祉法人「榮福社会」が運営する真野保育園は、JR湖西線小野駅から徒歩8分程度の場所にあり、隣接する向陽公園は広い木立の中に多くの遊具が備わっており園児たちの格好の遊び場となっています。その周辺は京阪電鉄の開発した閑静な一大住宅地であり、唐臼山古墳や小野妹子神社など史跡も存在し園児たちの散歩コースとなっています。このような好環境に恵まれた保育園です。

1. 当園の理念

「かけがえのない命を育む場」として全職員が子ども達の保育にあたります。子ども達が「自分の命をかけがえのないもの」として自覚し、「友達をはじめ、周りのみんなの命が かけがえのないもの」と考えられるように保護者の皆さまと共にはぐくんでまいります

- ・家庭や地域との連携を図り、健康で安全な生活が出来る環境の一翼を担う
- ・養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成する
- ・地域における子育て支援の役割を積極的に担う

2. 方針

「ひとり一人が輝き、ともに生きる力をはぐくむ」

子どもの自主性を引き出すことを大切ににし、自己選択・自己決定できる環境を整えます。人的環境では、子どもの思いを大切にし、発達に見合う遊びを提供していきます。職員の連携を図り、保育士のチームワークの向上を目指します。

3. 保育目標

- 1, 自分で考え行動できる子ども（自主性）
- 2, 心身共に健康な子ども（健康）
- 3, 誰にでも思いやりが持てる優しい子ども（人権）

当園の園庭やその隣にある素晴らしい向陽公園や安全な歩道を活用した近所の人たちとの関係作り、子ども達の笑顔を眺める人たち、安全第一にした職員の配置で楽しい散歩を行っていることは、子ども達、保護者のみならず地域住民にとっても喜びが生まれる活動となっています。

保護者アンケートを実施するに当たっては、保護者さんに第三者評価調査の目標は当園の提供する保育サービスの質の向上が目的であることを施設長にお願いし、早速「園だより」12月号に説明記事を入れて頂き、各クラスの職員からも口頭で「ご協力お願いします」とアンケート封筒を個別に配布してもらいました。その結果は、**回収率が93%**となり、下記の通り、当園が子ども達、保護者と強い信頼関係が結ばれていることが確認されました。

- ・お子さんは保育所で大切にされていますか・・・ 91%が満足していますとの回答

- ・自然に触れたり、地域に関わる活動・・・・・・・・ 91%満足していますとの回答
- ・保育中の発熱や体調不良・ケガ等への対応と
保護者への連絡・・・・・・・・・・・・・・・・ 90%が満足しているとの回答
- ・保育の意図や保育内容について園だよりや
懇談会での説明・・・・・・・・・・・・・・・・ 90%が満足していますとの回答
- ・保護者の満足度を測る機会（アンケートや
個人面談・懇談会など・・・・・・・・・・・・ 87%が満足していますとの回答
- ・話しやすい雰囲気・態度・・・・・・・・・・・・ 87%が満足していますとの回答
- ・豊かな感性を育む活動・遊び・・・・・・・・ 87%が満足していますとの回答
- ・保育内容や利用方法に変更がある時の説明・・ 87%が満足していますとの回答

以上25項目のうち87%以上の項目を掲げましたが、

最後に当保育園の総合的評価を尋ねました結果が次のとおりです。

- ・お子さんは喜んで保育園に行きますか・・・・ 86%が喜んで行きますとの回答
- ・総合満足度を教えてください・・・・・・・・ 87%が満足していますとの回答

以上の通り、子ども達に喜ばれ、保護者とも信頼関係が結ばれている本園としては得意のコミュニケーションを高めて更に前進して、子どもたちの笑顔が増え、地域の皆さんとも楽しく交流をしたいと考えている施設長をトップに全職員が一致し努力していこうとしている保育園です。

○ 特に評価の高い点

1. 地域に根差し信頼と親しみあふれる保育園

創立から30有余年、創立者であり教育者の中埜榮氏の理念に基づき「かけがえのない命をはぐくむ場」としての運営を積み重ねてきました。人格形成に大切な5年余りを育まれてきた多くの園児たちがこの地域から巣立っています。規則や決まりごとに縛らず、伸びのびと自主性を尊重する育児方針が特徴です。職員たちも裁量を委ねられ思い通りの保育に打ち込んでいます。それらが笑顔あふれる園児と保護者の方々の信頼と感謝の言葉に表れています。

2. 乳児・幼児の保育について

隣接している公園があり自然豊かな木々に囲まれた静かな環境の中で、また外に出かけても安全な歩道で交差点では歩行者を守る円柱が整備されていて、安心な散歩が可能で子ども達はのびのびと心豊かな日常を過ごせています。各クラスの活動も、子どもの主体性を活かせるような支援をしています。

乳児クラスでは、子ども一人ひとりに愛情たっぷりに接し、しっかりと信頼関係が築かれています。職員は、子どもが自分でやれる事と援助を必要としていることをしっかりと見極めて見守っています

3. 穏やかな雰囲気職員全員が取り組み

一人ひとりの気持ちや欲求を汲み取りながら受け止め、互いの学び合いや意識の向上につなげ、遊びが広がる工夫があり子ども達が主体的な活動ができるよありのままの姿で生活できるように配慮しています。

○ 改善を求められる点

1. 体系づけた人事管理と研修制度

伝統と実績に裏打ちされた現行の人事管理の運営がまずいということではありませんが、一つには「期待する職員像」を明示して、その達成に向けた目標管理を PDCA 手法で運営して成果を給与や賞与に反映させ、職務遂行へのモチベーションアップを図る方法も一考かと考えます。また、目標達成に向けた研修受講も自発的なものに加え必須的なものとしてプログラム化してジョブアップ志向を高めることも定着率向上につながるのではないかと考えます。

2. 看護師の起用のついて

怪我や病気の時の体勢は取られていて保護者アンケートでも「保育中の発熱や体調不良ケガなどへの対応について」は90%の方が満足していると表明しています。しかしその影では園長以下関係職員達の努力でサポートしているので、こうした体力面・精神面でも大きなエネルギーが使われています。入園児童数が上向きになることと並んで、専門知識のある看護師の起用を考えてほしいと思います。

第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて第三者評価を受審しました。日々の業務に流されがちになる中で、自分たちの保育を振り返る良い機会を与えて頂いたと感謝しています。

中でも、保護者の皆様の項目別満足度を知ることができたのはとても参考になりました。満足度が低いところは向上するよう、また現在ご満足頂いている点も低下しないよう鋭意努力していきたいと思います。また自己評価の様々な評価基準は現状、何が足りないのかを意識することにつながりました。

今回知り得た事を生かして、日々の子ども達の保育や保護者の皆様とのかかわり、その他の業務の中に生かしていきたいと思います。また同時に外部研修や園内研修などを通じて職員全員の個々の目標を追求しレベルアップにつなげていくだけでなく、それらを園としての共通の目標に結び付けていく営みを続けていく事で、園として保育を向上させていきたいと思っています。